

# 一般質問

～7人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 6 須田 勝 議員

- 渋川再生で市民のしあわせを
  - 1 急げ!!中学校再編統合
  - 2 廃校施設再生
  - 3 生涯学習教育

P 6 平方 嗣世 議員

- 新市建設計画の検証について

P 7 星野 安久 議員

- 渋川市活性化へ提言
- 教育現場が抱える問題点
- パース学園の市への貢献度と施設利用の見通し

P 7 安カ川 信之 議員

- 若者の味方の渋川市を
- 中心市街地活性化と渋川駅周辺整備について

P 8 加藤 幸子 議員

- 古巻公民館の建てかえについて
- 八木原駅周辺整備について
- 市有墓地の活用について

P 8 今井 五郎 議員

- 生涯学習の現状と今後の推進計画について
- 学校教育の現状と今後の取り組みについて

P 9 角田 喜和 議員

- 地域文化の振興と観光資源の掘り起こしについて
- 行政センターの機能拡充について
- 環境問題について
- 平和問題について



一般質問の詳しい内容は会議録またはインターネット録画配信をご覧ください。  
渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

# 一般質問



須田 勝

## 渋川再生で市民のしあわせを

急げ!! 中学校再編統合

**質問** 赤城町に唯一ある少年野球チーム「赤城ウインズ」の子供たちが、南・北中学校に分かれてしまつと、部活が不可能になる。早急に再編統合し「野球をやりたいという夢」をかなえてやる考えは。

**教育長** 中学校では、最大の配慮をしつつ、部活動の目的である、スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の育成等に資することを達成できるように体制を整えて行きたいと思ひます。

### 廃校施設再生

**質問** 旧南雲小について、今後事業者が施設を活用する上で、施設の一部だけ利用を希望する、地元市民団体「南雲寿」等が利用することは可能か。

**総合政策部長** 利用を希望する市民団体から、利用期間や頻度、施設の利用方法を伺い、今後実施する提案事業者との対話の中で、市としてもその旨を伝え、事業者の意見を聞き取り、施設の一部利

用の可能性を探していきます。

### 生涯学習教育

**質問** 学習教室で、高齢化が進む中、すべての芸能文化、文化教室の発表会を、子や孫に継承するため、すべての児童、生徒に鑑賞させることはできないか。

**教育長** 芸能文化等の継承は大切なことですが、発表会等を授業の一環として鑑賞させることは難しいので、貴重な鑑賞機会を活用していただけるよう、文化協会と連携しながら、周知を積極的に行っていきたいと考えます。



中学でも部活を続けたい子供たち



平方 嗣世

## 新市建設計画の検証について

主要事業の取り扱いについて

**質問** 主要事業の達成度と合併特例債の活用状況を伺う。

**総合政策部長** 新市建設計画の事業は総合計画に引き継ぎ、必要な軌道修正を行いつつ進めています。達成度は精査後にお示しします。

合併特例債の借入額は、普通建設事業分が130億540万円、地域振興基金分が19億円です。

### 追加事業と効果について

**質問** 過去12年間の追加事業件数とその効果を伺う。

**総合政策部長** 追加事業は、消防防災事業や小中学校耐震化など、有事の際に市民の生命や財産を守るための事業や、地域の均衡ある発展や一体感の醸成を図るための事業の10件を実施しており、一定の成果があったと見込んでいます。

### 祖母島く小野子間橋りよう

**質問** 平成22年度予備設計以来、北部開発計画等3件の机上論は全くの労力の無駄遣い。主要事業の中で、なぜこの橋にだけ費用対効果を言うのか。合併協議会と小野



ごみ最終処分場地元協議会と約束している吾妻川橋りよう②

上ゴミ最終処分場との約束した橋。安全・安心にも効果が高い。市長はこの約束を「守る」か「守らない」かを伺う。

**市長** 合併協議の中で、吾妻川橋りよう2を含む橋の整備について協議されたことや、小野上の最終処分場の関係で、吾妻川橋りよう2の整備を約束したことは承知しています。課題となる費用対効果については、地域振興や防災など幅広く捉え、上信自動車道の整備に伴う地域の変化も見込みながら、検討していきたいと考えています。

# 一般質問

**質問** 市独自の名産品、名物、うまいものづくり、掘り起こしの場として市をあげての産業祭がでないか。また、観光の新名所として柵下の家並みや大正橋に新設された歩道橋を観光スポットにできないか。

**商工観光部長** 市全体の産業祭となる新たなイベントの実施に向け、庁内関連部署との調整を進めます。また、新たな観光スポットの掘り起こしや磨き上げを進め、交流人口の拡大を促進します。

**質問** 地域の産業、赤城、榛名の恵まれた自然を生かした農泊、移住、農業体験などの受け入れの考えは。

**農政部長** 伊香保温泉の旅館等に宿泊し農業体験することも農泊の一つであり、就農支援、移住を進めていきたいと考えています。

**教育現場が抱える問題点**

**質問** 市内14校は、いずれも外壁の汚れや、雨漏り、校庭の水はけの悪さ、危険箇所が目立つ。こうした実態把握はできているのか。



星野 安久

## 渋川市活性化への提言



新名所なるか大正橋歩道橋

また、これらの改修の見直しは。

**教育部長** 営繕については、児童生徒の安全や学校運営に支障が生じるような場合については、優先して対応することを基本に、環境の改善に取り組みます。

**パース学園の貢献度と利用**

**質問** 20年間無償貸し付けのリース学園は、市に貢献しているか。また今後も利用し続けられるのか。

**保健福祉部長** 協定書に基づき地域貢献や市との相互連携等を行っており、今後も引き続き事業を継続するものと考えています。

**若者支援策を急げ**

**質問** 学ぶ意欲のある若者に、努力が報われる渋川型奨学金を創設すべき。

**市長** 旧来の奨学金とは違ってきますが、地元渋川で育ち、渋川のために働きたいという意欲のある人に、いかに渋川市に来てもらうか、奨学金の減免や、補助金の交付も必要と考えています。

**質問** 高校生などを対象にした、政策コンテストを。優秀者には市職員の優先採用枠を。

**市長** 渋女高の総合的な学習の時間において、「渋川市をよりよくするために」という課題で研究が行われ、10の新鮮な提案を受けました。できることはすぐに事業化するよう指示を出し、既に実施しているものもあります。若者が魅力を感じるまちをつくるため、これを他校にも広げ、できることはすべて行いたいと考えています。

**渋川駅前再生計画を**

**質問** 渋川駅周辺は医療や介護などの資源が多い。付加価値の高い



安力川信之

## 若者の味方の渋川市を



すたでいばんく

住宅を整備し、人口増加策を。病気や障がいのあるなしにかかわらず、住み続けられる拠点整備を。

**市長** 本市の顔である渋川駅周辺地域は、かつて、市街地開発を實施した地域ですが、道路や建物の経年劣化や都市のスポンジ化が進んでいるため、活気と賑わいを取り戻して、誰もが安心して暮らせる良好な市街地の形成が必要です。居住と都市機能の適切な誘導手法をハードとソフトの両面から検討し、地域の特性を生かした渋川駅前の再生に積極的に取り組みます。

# 一般質問



加藤 幸子

## 古巻地域発展のために

**質問** 古巻地区の公民館活動は活発ですが、古巻公民館の一人当たりの面積は市内公民館の4分の1。狭いために利用も制限されて不便。合併特例債を使って早急に古巻公民館の建て替えをすべき。

**【総合政策部長】** 新市建設計画がさらに5年間延長できるという法改正もありましたが、古巻公民館建設で合併特例債を活用するかどうかについては、150億円の枠や第2次総合計画における事業の優先度など、さまざまな角度から検討する必要がありますと考えています。

**質問** 古巻小学校の児童594名のうち半田地域からの通学児童数は約3割160名。歩道もなく踏切を越えての通学で危険。八木原駅周辺整備の進捗よく状況と市長の通学児童の安全対策の決意を確認したい。

**【市長】** 八木原駅周辺整備事業については、しっかりと計画づくりを行い、早期実現に向けて整備を進めていきます。また、通学路として使われている県道の歩道整備につ

ついては、「はばたけ群馬・県土整備プラン」に位置づけられましたので、連携を図りながら取り組んでいきます。

**質問** 市の一人暮らしの方は、65歳以上が約11%です。お墓をつくっても承継できない方、子供に負担をかけたくない方、自分一人だけで入れるお墓を希望する方のために、市有墓地に樹木葬墓地を。

**【市民部長】** 樹木ではなく、石材等のモニュメントの地下に合同で埋葬する合同埋葬施設が適切と考え、検討を進めています。



建て替えが待たれる古巻公民館



今井 五郎

## 生涯学習・学校教育の現状と今後

### 生涯学習の現状と今後

**質問** 自治会集会所は芸能・文化・教養・スポーツが行われており、生涯学習の活動の場である。集会所施設整備事業に補助金の交付を。

**【市民部長】** コミュニティ活動の拠点となる、集会所施設の建設事業に要する経費に対しては、新築、改築、段差解消等バリアフリー化の補助金を交付しています。

**質問** 自治会で管理している文化財（神社・観音様等）は集会所同様、生涯学習活動の拠点である。施設整備事業に補助金の交付を。

**【教育部長】** 文化財指定外の神社等は、所有者が宗教法人の場合は補助金対象外となりますが、それ以外の場合は渋川市文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、適切に補助金を交付していきます。

### 学校教育の現状と今後

**質問** 県内9市町は平成29年度内に入学準備金前倒し支給を決めている。渋川市は補正予算を組み、前倒し支給に踏み切る考えは。

**【教育部長】** 平成30年3月市議会定

例会の市長答弁を受け、平成31年度入学の新小学一年生、新中学一年生に対して、6月市議会定例会で補正予算をお願いし、入学前支給ができるよう制度を改めます。

**質問** 北橋運動場の今後の課題として、中学校部活動の場合の使用料減免の可能性は。減免の方向で検討を。

**【総合政策部長】** 社会体育施設のグラウンド使用料は減免ですが、照明使用料は、減免規定がありませんので、利用実態を調べ、減免規定の見直しを検討します。



市民待望の北橋運動場

# 一般質問



角田 喜和

## 行政センターの充実は市民の願い

**質問** 現在の行政センターは独自の予算を持たず権限も無い。職員数の減少で市民要望に対応しきれていない。経済建設課の維持管理部分に移す等で職員体制の充実を。

**市長** 組織をつくる事も一つの方法ですが、組織より機能が大事であり、業務の集中と分権を同時に進める中、新たに身近な生活道路等の緊急整備に係る予算権限を行政センターに用意しました。

**質問** 柵下小学校は、現在民間に貸し出しているが、来年3月で終了になると聞いている。引き続き存続させる価値があると思うが。

**教育部長** 旧柵下小学校の校舎は、市内に現存する唯一の木造校舎として貴重な建物であると認識していますので、教育委員会としては記録保存していきたいと考えています。

**質問** スカイランドパーク第4第5駐車場から環境基準を超える六価クロムを含んだスラグが出ているのは周知の事実である。撤去片付けの方針が被覆に変わった。市



撤去片付けすべきスラグ

は誰と相談して変更になったのか。  
**建設部参事** 市の方針については、当初から撤去で変更はありません。市が賃借している当面の間は、地権者との協議を踏まえて、舗装被覆としたものです。

**質問** スカイランドパーク正面道路や駐車場の凹凸は危険と感じないのか。いつまで放っておくのか。  
**建設部参事** その部分については、既に舗装被覆が完了しています。今後は、状況を見ながら、対策工事を行っていきます。

## ○議員の寄附の禁止について

議員は、どのような名義であっても、選挙区内の人に対して寄附をすることが禁止されています（一定の例外を除く）。なお、議員以外の人（家族や秘書など）が議員名義の寄附をすることも、罰則をもって禁止されています。

【議員】現に議員である人だけでなく、立候補している人や立候補を予定している人をいいます。

【選挙区内の人】選挙が行われる区域内の人のことをいいます。また、個人に対するものだけでなく、会社や団体などもあてはまります。

【寄附】金銭に限らず、品物その他財産上の利益を提供することまたはそれを約束することをいいます。会費制でない会合で、議員が飲食代相当額であつても支払いを行うことは、禁止される寄附となります。

（詳しくは市議会ホームページをご覧ください。）